

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社アイエスティー

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		・雇用、教育、昇進・登用、福利厚生など、あらゆる雇用条件及び職場環境において、差別しない体制・運営を徹底している。 ・セクハラ・パワハラ防止の観点で、相談窓口を設置するとともに、社内に担当者を任命し、社内に掲示している。 ・社内は何でも言い合える環境を整えている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5				8.5 8.7 8.8	10.2 10.3					16.1 16.2 16.7		
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		・安全大会を年1回開催し、安全宣言を行っている。 ・安全衛生優良企業公表制度認定(厚生労働省)を受けている。 ・メンタルヘルスを確保するために、職場での心理的安全性(恐怖や不安を感じることなく、安心して発言・行動できる職場環境)実現に向けた管理職教育や啓発活動を実施している。			3					8.8									
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		・従業員(正社員・契約社員・アルバイト社員)の公正な待遇を行っている。					5.5				8.5	10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		・残業時間の管理徹底や、業務効率化による労働時間の短縮など働き方改革への取組み、有給休暇などの取得奨励を実施している。 ・仕事と私生活の調和や趣味、余暇の充実の実現に取り組んでいる。 ・育児、看護休暇制度を整えている。 ・ボランティア活動への積極的参画などの環境を整えている。			3		5.5				8.5 8.8	10.3							
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		●「お客様に寄り添う社員」①技術力②共感性③人間力を備えたスペシャリストの育成を行っている。 ・資格取得の報奨金、助成金制度 ・分野ごとの社内表彰制度 ・資格試験受験に対する外部講師による研修 ・OJTを中心にベテラン社員の技術伝承 ・良好な職場環境の醸成や部下の能力開発 ・適切なマネジメントを実施できる管理職を育成するための教育				4	5.5				8	9							
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上に取り組んでいる。	●		・毎週の朝礼時に交通事故等への注意喚起や健康増進への取組みの促進を行っている。 ・従業員及び家族の健康維持向上を呼び掛け、スポーツを推奨している。 ・健康診断、インフルエンザ予防接種の経費補助を行っている。 ・健康経営優良法人(経済産業省)の認定を受けている。 ・感染症予防対策資料を作成し、全社員へ周知している。 ・熱中症予防についても講習会を実施している。			3						8							17	
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		・業務運営や昇進・昇格等に、人種、性別などの違いによる差別的待遇はない。 ・女性社員3名が国家資格を保持している。 ・女性役員が2名いる。 ・外国人のアルバイト社員を雇用している。				4.4	5.1 5.5				8.5	10.2 10.3					16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	・オンライン会議、WEB会議等を実施している。 ・関東圏との打ち合わせ他社との会議は出張・来訪を極力抑え、ZOOM等を活用している。			3						8	9.1		11	12				
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	・手続きやカタログ等の電子化を進めている。 ・管理担当の社員へのPC配付等IT投資により業務効率化に努めている。 ・取引先とのやり取りや請求書発行等一部電子化を進めている。 ・データ管理へのクラウド活用を行っている。									8	9.1		11	12				
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。		●					3	4				8	9			12				

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社アイエスティー

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・有害化学物質を把握し、適切な管理及び処理に取り組んでいる。 ・建設廃棄物の汚泥処理を適正に行っている。			3.9		6.3					11.6	12.4		14.1	15.1							
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出しており、社用車は、一部ハイブリット車やEV車としている。 ・簡易計算シート等を用いてエネルギー使用量を算出しており、LEDの使用を徹底している。							7.3						13								
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・ハイブリット車・低燃費車・排ガス対応車への切り替えによりCO2排出の抑制に取り組んでいる。 ・1年間で使用するガソリン等の使用量からCO2の排出量を算出し把握している。 ・アイドリングストップを実施している。			2.4					7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15							
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業及び従業員の活動において、廃プラやレジ袋などの使用削減に努めている。 ・近隣の道路清掃により緑地や水辺の整備など、生物の生息・生育地の創出に取り組んでいる。 ・材料の一部となる袋を使用することで、環境に配慮し廃棄物を減らすことで生物多様性の保全に努めている。					6.6									14	15						
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・ペーパーレス化、裏紙の利用を促進している。 ・材料の一部となる袋を使用することで、環境に配慮し廃棄物を出さないように努めている。 ・電子パンフレット導入によりペーパーレス化を推進している。										9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15					
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・「節水」や「汚水等の適切な処理」等を実施している。 ・事業所内設備に節水器具を使用している。 ・水源かん養に取り組んでいる。 ・現場では仮設トイレやトイレカーを利用している。 ・施工で使われる水を効率的に利用している。 ・建設廃棄物の汚泥処理を適正に行っている。 ・災害時の為に水を4トン備蓄している。			2.4			6.1 6.3 6.4 6.6 6.b					11.5			14.1 14.2 14.3	15				17		
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・再生用紙利用を推進している。 ・電子パンフレット導入によりペーパーレス化を推進している。 ・環境問題に取り組む製品・サービスを提供している。										9.4			12.4 12.5	13	14	15					
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・フードドライブ活動を推進している。 ・農地等に防獣柵の設置を行っている。			1	2			6.4							12.3		14	15			17	
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・ご要望に応じて、植栽補修や剪定を行い緑の創出と保全に取り組んでいる。													11.6 11.7		13.1 13.3		15			17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3						
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6			9.4			11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15				
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・プラスチックの使用削減や環境にやさしい素材の使用に取り組んでいる。 ・ボランティア活動で苓北町のペットボトル拾いを行っている。														12.2 12.5		14					
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●		・ハイブリット車や低燃費車への切り換えに取り組んでいる。										9.4		11.2		13.1 13.3							
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●											7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13						17.2	

